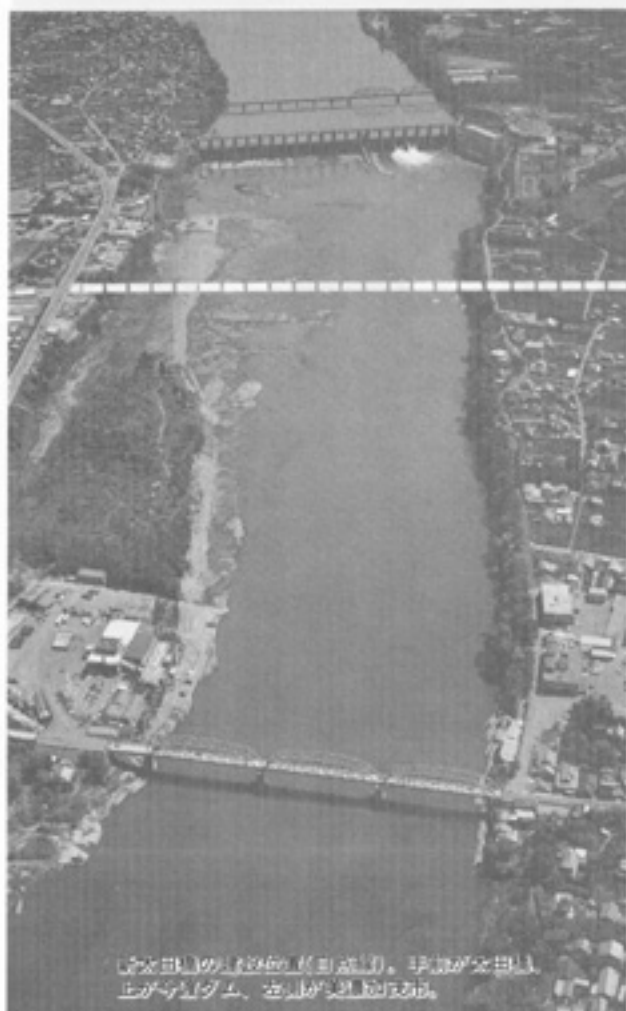


57年度完成めざす!!

可
兇

太田橋を起工



交通渋滞の解消と産業・文化の発展をになう新太田橋の架替がはじまりました。

同橋は、太田橋の七百以上流のところに架けられ、第一期分の完成予定は、五十七年度、暫定事業費は三十億円で美濃加茂市と可児町をむすぶ橋は太田橋、中濃大橋、川合大橋について四本目になります。

太田橋の700トメル上流に

交通渋滞の解消と産業・文化の発展へ

・交通渋滞の解消。と美濃加茂・可児を結ぶ。経済・産業発展、文化交流の架け橋。になる新太田橋（仮称）の架替がはじまります
同橋が架替されることになったのは、次のことなどによりです。
①現在の太田橋周辺が、一般国道21号・41号及び、28号線の三路

線が集中かつ重複し、交通のネックになっているため、当地方最大の交通渋滞箇所となっていて昼間十二時間の車交通量は一万台余にも達しています。

化してきた。

③美濃加茂・可児を結ぶ交通の要衝のわりには、巾着が6割と減少で、そのうえ歩道もなく歩行者の通行も危険である。

このため、新太田橋の建設計画は、美濃加茂市及び、可見町周辺道路網整備と現橋の老朽化対策の一環として、昭和四十四年度から調査をはじめ、昭和四十九年度には直轄事業化したわけです。

その後、昭和五十年七月十一日に太田橋架替及び、可児バイパスが都市計画決定され、いよいよ昭和五十五年度より工事着手の運びとなったものです。

こうした経緯をふまえた新太田橋の第一期建設起工式は、六月十日、九日市内御門町で開かれました。同橋は、現在の太田橋の上流約七百メートル、今渡ダムの下流約三百メートルの地点に架けられ、長さは三百六十三メートル、幅二十六・三メートルで、当地御門町と可児町川合を結びます。

とりあえず、第一期分として今年八月上旬より、車道部分（下流側二車線）の幅八・二五メートルと歩道

正眼寺で "あおぞら広聴会"

8月6日

知事と話してみませんか!

伊深町の正眼寺で、広く県民の声を聞き県政に反映させる「あおぞら広聴会」が開かれます。

この広聴会は、上松知事みずから県下各地へ足を運び住民対話による「心のふれあう緑の町づくり」をしようとするものです。

日頃から県政に対して考えたり感じておられる方は、絶好のチャンスかと思われるので、多数お

誘いあわせのうえご参加ください。なお、当日はバスが正眼寺までありますのでご利用ください。

あおぞら広聴会 の日程

○とき 8月6日(水)10～11時30分

○ところ 伊深町正眼寺

(雨天のとき同寺本堂にて)



美濃加茂

新

二・五〇を着工します。昭和五十七年度完成をめざし、昭和五十八年三月に開通予定で、この工事にあわせて、両市町の取りつけ工事も並行して進められます。

なお、第一期分の完成後は、当面二車線を上・下流で併用(中濃大橋方式)し、将来計画として第

二期分の残る上流部二車線の着工は、未定です。第一期分の暫定事業費は三十億円です。

なお、一帯は、飛騨・木曽川国定公園内であるため、日本ライン下りの起点ということからも橋の美観にも、きめこまかい配慮がなされ、橋脚と橋台の取りつけ部の見にくい部分の隠れる、しゅう隠

し、工法が取り入れられ、一体の景観とマッチする構造・色を選び、スマートな橋にする予定です。

新太田橋完成後は、左の「美濃加茂周辺道路網図」のように、国道は新しい橋の方へ移り、古い橋の方は県道への降格、交通規制などを考えているとのこと。

また、新太田橋完成にあわせ、両国道のバイパスも完成させたい意向で、長い間の懸案であったこれらのすべての事業が整備される、一帯の交通渋滞の解消はもちろ、両地域の飛躍的發展につながるものと大きな期待が寄せられています。

美濃加茂周辺道路網図



私たちは、「みんなで心豊かに活力あるまち」という将来像をめざし、必要課題達成への基本的プログラムを体系化するために、ここに施策の大綱をかかげる。

総二 基本構想

開かれた 市民性の育成

教育は、人間に内在する可能性を未来に向けて限りなくひろげ、人間性を豊かにしていくことにある。

このため、学校教育・家庭教育・社会教育それぞれ独自の役割を明らかにすることが必要であり、また、ひとつには学校・家庭・社会の三つの教育に貫いて流れる「人づくり」の方向の確認が要請される。

〈学校教育〉

学校教育は、生涯を通ずる人間形成の基礎として必要なものを確実に修得し、豊かな個性と社会性を十分に伸ばせるようその充実につとめる。

小・中学校教育は指導体制を整え、教師の資質の向上につとめ、教育の質的向上をはかり、あたたかさ・たくましさ・かしこさをそなえた調和のとれた子どもの育成をめざす。特に心の豊かさを培う

② 施策の大綱

一 開かれた市民性の育成 生産環境の整備と 市民所得の向上

教育の充実につとめる。

また、施設設備の充実改善につとめ、人間性豊かな市民の育成にふさわしい学習環境を整備する。心身障害児の教育を保障するため、関係機関と協力して就学指導の充実につとめる。

幼児期は人間形成の基調を方向づけるきわめて重要な時期にあるので、幼稚園・保育所において適切な教育的配慮がはられるよう幼児教育の充実につとめる。

高等学校教育は市民の要望にこたえられるよう条件整備について

努力するとともに、地元公立高校の教育向上のため地域の理解を深める。

また、教育文化都市にふさわしい都市づくりをめざして高等教育機関などの誘致についても検討し実現をはかる。

〈家庭教育〉

家庭教育は人間として必要な基本的習慣と豊かな心情を養い、生き方の基礎を培うものである。近年、核家族化・共働き家庭の

母の積極的参加を助長する。

〈社会教育〉

社会教育は、人間が生涯を通じて自己啓発につとめ、あたたかい社会連帯のなかで豊かな人生を送るために、ますます重要性を増している。

市民が地域社会の諸行事や文化・スポーツ活動に積極的に参加する機会を豊かにし、市民の自主的活動と地域連帯感を高めることによつてコミュニティづくりのできる

市民の育成をはかる。

このため、人的指導体制を整備し、幅広い市民層の多様な要望にこたえられるよう学習の機会を拡充するとともに、活動の場としての公民館をはじめ、文化・スポーツ施設を整備する。

生活のなかに喜びと潤いを得るとともに、連帯感を育てるため、市民の文化活動への参加を積極的にはかる。

こうして、ひとりひとりが伝統を受けつぎ貴重な文化遺産を保全し、先人に学びつつ新しいふるさ

とづくりをめざせるような市民的風土を培う。

二 生産環境の整備と 市民所得の向上

産業の進展をはかることは、より豊かな活力をめざす主要な柱である。

このため、住みよいまちを前提に、生活環境と生産環境の調和のとれた産業の発展を求めて、英知を基め、安定した地域経済の基盤をつくり、雇用の安定と市民所得の向上につとめる。

〈農林業の振興〉

本曾川右岸用水の通水を契機として、本市の農業に新しい営農体制を確立し、中部消費圏における農作物の供給基地の実現と農業経営の安定化をはかる必要がある。

このため、農業生産基盤の整備と農用地の保全確保につとめるとともに、水を高度に利用した高収益の期待される作物部門を重点に農産物の生産地形成を進める。

また、農業機械施設の効率的利用を促進し、生産出荷体制の強化、農作業の受委託など経営の合理化をはかる。

こうして、農地の有効利用と適

第3回
納涼夏まつり

8月9日(土)～8月15日(金)

9日	午後 1時～9時	サマーカーニバル (しらねげ、ラダ行進・旗隊・民 舞・曳能太鼓・お七七屋敷・流し鼓 子パレード)	駅前通り
10日	午後 8時～9時 9時～12時	花火大会 (高良火・竹器) 美濃加茂踊り	木 曽 川 河 畔 ラ イ ン 公 園
11日 ↓ 15日	7時～12時 (14日は翌朝 2時まで 15日は翌朝 5時まで)	美濃加茂踊り	

盆おじろの花

盆おどりの花。ミス美濃加茂の四十二名（昨年より十名増）のみなさんが、次のとおりきまりました。

- ▽太田地区
加納由加里（深田町）兼松陽
子（太田本町）美濃輪清子（加
茂町）安江ひとみ、高井葉
子、佐光惠美子（太田町）
- ▽古井地区
長尾与志子（新池町）飯田悦
子、古田馨子、福住美代子、渡
辺福美、渡辺幸恵（本郷町）

“ミス美濃加茂” きまる

- 渡辺まゆみ・林良子・渡辺喜久子・白木厚子（川合町）山下照美（中富町）

▽山之上地区
西田理華・三輪美恵子・酒向由里（山之上町）

▽蜂屋地区
江見敦子・坂井京子（中蜂屋）
川合寿美・日江井久美子（上蜂屋）堀部靖子（下蜂屋）

▽加茂野地区
板津早百合（今泉）榎嶺さゆり・山口雅子（木野）武田弥生（福辺）川合利枝（鷹之巣）

▽伊深地区
大矢由美子・龜井和子・小川昭子（伊深町）

▽三和地区
酒向光子・朝日明美（川浦）

▽下米田地区
岩井洋子（則光）渡辺由美子（信友）渡辺則子・山田智恵子（山）日置誠子（牧野）

▽他地区
金森礼子（坂祝町）後藤真理（川辺町）

〈工業の振興〉

本市は、工場に適する丘陵地、豊富な水、交通の至便性など立地条件に恵まれている。この条件を生かし、積極的に公害のない優良企業の誘致をはかるとともに、既

このため、工場跡地はできるだけ農地への侵食をさせ、中部丘陵地の山林を中心として、自然環境を生かしながら拠点的に選定する。また、地域に及ぼす影響を十分に配意し、拠点地域周辺への公共投資も積極的に考慮しなければならぬ。そして、工場誘致関係法をはじめ、諸制度を積極的に採り入れて、工場用地の確保につとめるなど、条件を整えて企業の誘致をはかる。

こうして、波及効果の大きい工業の振興によって、雇用の安定、市民所得の増大、地域経済のレベル・アップをはかる。

〈商業の振興〉

本市商店街は、地理的条件にも恵まれ、可茂園城の中でも商業繁華の最も高い地域であり、経済の重心地でもある。

こうした中で、地域の人口移動、消費者ニーズの多様化、交通事情などの環境変化を考へてみたとき、自然発生的に推移してきた商店街の近代化を図り、新しい商業機能を備えたまちづくりが必要である。このため、商業が「積の大きさ」に比例する「原則から、集合を大前提に商店街の形成をはかる。したがって、地域型商店街として、既存商店の育成をはかりつつ、

〈観光の振興〉

飛騨・本曾川国定公園の拠点ともいうべき、「日本ライン」および

消費者をより吸引する核店舗を配意し、買回品を中心とした専門店化等をはかる。特に駐車場の確保は、基本的事業として進める。

また、市民の意志のまとまりは商業発展の基礎であることから、

果樹園など既存資源を生かし、ふたつと緑の歴史と緑の自然を結ぶ観光ルートの開発・整備を進めるさらに、立地条件を生かした観光施設等も考慮し、観光客の滞留をはかる。

また、余暇利用の変化に伴い、与えられた観光ばかりでなく、能動的に活動でき、自らの手や足を使い汗を流す施設が必要である。

このため、中部丘陵地帯・北部山岳地帯を中心とした、魅力ある地域を設定し、健康で楽しく過ごせる施設整備を積極的に進める。

こうして、地理的、自然的特性を生かし、個性ある広域的観光、レクリエーションの場を造る。

果樹園など既存資源を生かし、ふ
るさとの歴史と緑の自然を結んだ
観光ルートの開発・整備を進める
さらに、立地条件を生かした観光
施設等も考慮し、観光客の滞留を
はかる。

みんら

仲間たち

総合の部 優勝 第八分団(下米田)

第25回
市消防
操法大会



「消防団員の消防技術向上と士気の高揚を図り、もって火災の鎮圧にあたって迅速適切な消防活動に寄与する」ことを目的とする第二十五回市消防操法大会の総合の部で、第八分団(下米田町・白木敏彦団長)が優勝しました。

「喜びもひとしお」の同分団の優勝の原因は、ふだんの地についての訓練の仲間たちの団結が好結果に結びついたことで、「団員のみならずの努力に負うところが大きい」とのことです。

団員は、約三十名、平均年齢三十才ぐらいで、過去、小型動力ポンプの部などでも優勝を重ね、昨年は、枯れ草・工場火災三件に出動「各自、自覚して使命の達成」をモットーにしています。

今後は、「ほかの分団を見習いもっと努力したい」と優勝しても

- おごらずに謙虚に前進していく第八分団でした。
- なお、第二十五回市消防操法大会の成績は次のとおりです。
- ▽総合の部
- 優勝 第八分団
 - 準優勝 第六分団
 - 三位 第七分団
- ▽自動車ポンプの部
- 優勝 第二分団一班
 - 準優勝 第二分団二班
 - 三位 第八分団二班
 - 四位 第四分団二班
 - 五位 第六分団二班
- ▽個人表彰
- (自動車ポンプの部)
 - 指揮者 飯田昭夫(第一分団一班)
 - 一審員 名和勲二(第二分団一班)
 - 二審員 渡辺 薫
 - 三審員 日比野春美
 - 四審員 清水敏和
 - (小型動力ポンプの部)
 - 指揮者 福田範和(第六分団二班)
 - 一審員 座馬利裕(第二分団四班)
 - 二審員 渡辺秋則(第八分団一班)
 - 三審員 酒向洋二(第八分団二班)
 - 四審員 福井 明(第七分団一班)

ましらせ



農地の貸借は

農用地利用増進事業による利用施設申請の第二回日の締切りが迫っております。

貸したい人、借りたい人は、八月二十日までに申請してください。手続きおよび詳しいことは、市農務課(内線三三三)又は、近くの農業委員にご相談ください。

字の名称の変更について

区 分	変更前	変更後
字 段ノ浦	下米田町入会	字 段ノ浦
字 常 滑	下米田町入会	字 常 滑
字 大 平	下米田町入会	字 大 平

下米田町信友および則光地内に

あります入会地(字段ノ浦、字常滑、字大平)については、従来から町名が付されておりましたので、次のように字の上に町名を付すことになりました。

お尋ねがありましたら市役所総務課へ。

自治会親善野球大会

第十三回自治会親善野球大会を次のように開きます。

- ・とき 8月31日、9月7・14
- ・ところ 前平総合グラウンドほか10会場

参加希望のチームは、所定の申込み用紙に所属、自治会長の記載証明をうけて、8月9日(土)午後9時30分までに、中濃体育館内教育委員会体育課へ申し込んでください。

なお、各町連絡所へ提出する場合は8日(金)の午前中までに提出してください。(ただし、申し込み書以外のもの、又は期限に遅れたものは受け付けません)

市史通史編をどうぞ

通史編をまだお求めになっていない方はぜひお申し込み下さい。現品三百冊限りで、一冊三千五百円です。お問い合わせは社会教育課(内線三五二)まで。

市の木ムフ 市の花アジサイ 市の木ムフ 市の花アジサイ 市の木ムフ 市の花アジサイ 市の木ムフ 市の花アジサイ

市の木ムフ 市の花アジサイ 市の木ムフ 市の花アジサイ 市の木ムフ 市の花アジサイ 市の木ムフ 市の花アジサイ



イヌビユ



イノコズチ



スペリヒユ



畑の嫌われ者

④

イヌビユ・スペリヒユ

夏の畑は、雑草と人との闘いです。うっかり二週間も草を抜かず放置しておくと、一面雑草だらけになってしまいます。

ところで、畑の雑草でも、場所が異なれば種類も違ってきます。

同時に、草をよく抜いて手入れのされている畑と、手入れのされていない畑とでも違ってきます。

よく手入れされた畑は、毎年、同じ種類の雑草しか生育しません。どうしてだと思いませんか。

スペリヒユは、比較的乾燥した、雑草の少ない畑に多い植物です。背丈は低く、横に広がっていきます。この植物しか見かけない畑は、手入れの良い方です。

スペリヒユは非常に強い生命力があり、真夏の太陽のもとでも、すぐに枯れません。別名ヒデリソウとも呼ばれています。

真夏日は、植物の成長が悪くなります。手入れの良くされた畑は、土の温度も上昇してきます。こんな条件のもとでスペリヒユはよく成長するのです。

イヌビユは、少し畑の手入れをさばると、一面に生育してきます。まだ発芽一週間前後だった、比較的柔に抜けますが、それをそのまま放置しておくとは、大変です。どんどん大きく成長し、根を地中深く伸ばすのです。

イヌビユも、スペリヒユも嫌われ者ですが、ともに食べる事ができます。

夏の日、放置された畑や、路傍に多い雑草がイノコズチです。果実に特徴があり、ズボンやくつ下に実が付着すると、取り除くのに苦労します。イノコズチが生育する畑は、よほど手入れの悪い畑です。

市の木ムフ 市の花アジサイ 市の木ムフ 市の花アジサイ 市の木ムフ 市の花アジサイ 市の木ムフ 市の花アジサイ

まちを美しくする運動推進会議が募集しました

市報六月号で、まちを美しくする運動推進会議が募集しました。語（まちを美しくする標語）の入選作が次のとおり決まりました。

標語入選作品

(特選)

ちよっと待て捨てるその手でクズかこへ (下米田町 酒向幸美)

(入選)

飾るより先ずよこさないしつけから (中富町三丁目 長谷川茂)
ちよっと待て一人のゴミ捨て山築く (太田本町二丁目 佐光清子)
清掃は他人にまかせず自分から (太田町北新町 林平吉)
先ず実行捨てない汚さない流さない (森山町五丁目 後藤百合子)

(佳作)

愛郷の心で美化の輪をひろげ (森山町三丁目 小塚夢穂子)
ひろう心すてない心きれいな町 (峰屋町矢田 渡辺敦子)
捨てるな拾えこみ空かん (森山町一丁目 可児正)
清掃の輪を広げようまちの美化 (太田町北新町 林和芳)
人の和と愛する心で街を美化 (太田町北新町 林平吉)
みんなの手でつくろうきれいな美濃加茂市 (本郷町九丁目 渡辺栄)
美しい町はみんなの心がけ (森山町三丁目 小塚久香)

九月から窓口事務の移転

美濃加茂電報電話局へ

美濃加茂電報電話局では、九月一日から現在局舎で取扱っている窓口業務を、隣の局舎に移転します。



電話の申し込み、移転、電話料金の支払い、電報発信などにあたり行きがいのないよう局では希望しています。

中濃体育館だより



スポーツに親しみ活力ある明日を...

月日	曜日	行	事
8・1	金	太田支部法例講習会及び総会	
3	日	休日を	
		体育館で	
5	火	美濃加茂支部神社関係者大会	
6	水	可茂地区家庭婦人バレー講習会	
9	土	サマー・カーニバル	
10	日	可茂地区大会	
		(卓球・弓道会場)	
15	金	グラウンド調整会	
16	土	自治会野球代表者会議	
17	日	加茂野地区バレーボール大会	
20	水	体育指導委員実技研修会	
22	金	おやこ劇場	
		(劇鑑賞)	
23	土	県高校総体卓球大会	
24	日	蜂屋町婦人バレーボール大会	
26	火	学校開放調整会	

休館日 13・27日(第2・4水曜日)

しせ

●中体クラブ第2期へどうぞ

バレーボール・卓球(昼間)・身体力づくり・婦人体調・軟式テニス・硬式テニス(月・火曜日昼間)・弓道は、まだ入れませんので、ただいま募集中です。

夏休みは図書館で!

綾々と新刊図書が入っています。ぜひおいで下さい。なお、有効期限の切れている貸出券は来月3月末日までそのまま利用できます。また、学習室は受付制にして隣の産業文化会館にも勉強机を設け、40席が利用できます。

図書館だより

図書館位置図



県立図書館「ひばり号」の巡回 市立図書館
8月29日(金) 10時から
たのしいお話し会
毎週土曜日・2時から
手作り絵本
8月4日(日)・10時から
県・読書感想文の募集
くわしくは図書館まで。

8月のそよかぜ号

●公民館は◎
グラウンドは⑦

地区・曜日	時間	10:30~11:30	1:00~1:50	2:00~2:50	3:00~4:00
古井・太田	4日(日)	森山団地◎	連絡所	川合◎	東総合◎
	5日(火)	西中	山手小	新池◎	下古井◎
山之上	6日(水)	南郷◎	山之上小	連絡所	佐口◎
蜂屋	8日(金)	下則友◎	蜂屋小	連絡所	下東◎
加茂野	18日(日)	福辺◎	加茂野小	連絡所	木野◎
伊深	19日(火)	大洞◎	伊深小	連絡所	最東寺
三和	20日(水)	中甘屋◎	三和小	連絡所	中川満◎
下米田	22日(金)	小山◎	下米田小	連絡所	牧野◎

休館日 7・14・21・28日(定休日)

福祉年金証書の提出を

の提出を

福祉年金受給者は、毎年八月に前年の所得についての所得状況の審査を受けることになっています。今年も八月の支払いを受けたいと福祉年金証書および印鑑を市役所(太田・下古井地区)または、各連絡所(太田・下古井以外の地区)へ提出してください。

なお、年金証書は十一月十一日から、お返しする予定です。

発明くふう展に出品を

発明協会美濃加茂支会では、来る九月二十一日より二十三日まで中濃体育館にて、「第三回発明くふう展」を開きますので、次により多数出品してください。

募集要領

○作品：日常使用している家庭用品、学習用具などに新しいアイデアや工夫を取り入れ、更に使い易くした作品。

○応募区分：市内小中学校児童生徒、教員、一般、家庭婦人。

○作品の規格：縦、横、高さともに一m以内、重さ二十kg以内(一人一点)。

※申し込みと問い合わせは、市商工観光課まで。

今月の納期

8月30日限り
国民年金 ③

9月1日限り
国民健康保険 ④
市民税 ②

愛のテレホン

市福祉事務所⑤ 二二〇

結婚相談(秘密厳守)

毎週土曜日 11~4時
産業文化会館

心配ごと相談(秘密厳守)

毎週水曜日11~4時 中央公民館
※第3水曜日は、御高法務局
専門係官の出張相談日です。

高齢者無料職業紹介

13日 11~3時
市福祉事務所 第一相談室



市政見学バス
ふるさと号